自然に触れよう

▲五条川

市のほぼ中央を南北に流れる五条川。川のすぐ横を歩ける歩道やゆっくり休めるベンチ、川面まで降りられる階段もあり、ウォーキングやランニングにぴったり。野鳥や鯉などの生き物の姿を見ることもできます。
四季折々に多彩な表情を見せてくれ、春に約1,400本の桜の花が咲き誇る姿は壮観です。
川沿いの道は、犬山市の入鹿池から約27.11kmの尾北自然歩道になっており、自然散策の場として親しまれています。

自然生態園 ▶

樹齢200年を超えるシラカシの木や100種類にもおよぶ草木が生育する津島神社の森を活かして整備したビオトープ公園。
園内には、小川や池、湿地があり、昆虫や魚、鳥などさまざまな生き物が棲んでおり、自然と親しむことができます。

食を味わおう

名古屋コーチン ▶

古くから岩倉の特産品である「名古屋コーチン」。のびのびと育てられた名古屋コーチンの肉は、程良い「こく」と「歯ごたえ」が特徴。旨み成分や美容に良いとされるコラーゲンを豊富に含んでいます。名古屋コーチンを使ったすき焼きの「ひきずり」が、文化庁の"100年フード"に認定されました。尾張地方で古くから食されており、市内の2軒の飲食店で、ご賞味いただけます。

野菜の広場 ▼

生産者が自ら販売する地元の農作物の即売所。毎週水・土曜日の午後0時30分から4時30分まで、岩倉駅東西地下連絡道で開かれます。

産直センター ▼

地元野菜を中心に豊富に取り揃えています。地元農家の会員約90人が作った四季折々の旬な野菜などが並び、地産地消に取り組んでいます。毎週木曜日は、お米の特売日です！

岩倉やきそば ▶

岩倉市商工会青年部がご当地グルメとして開発した「岩倉やきそば」。太麺に尾張名物の赤味噌ソースをからめ、温泉玉子をつぶして食べれば、やみつきの味です。

ちっチャイ菜 ▶

岩倉のブランド野菜として栽培をすすめています。チンゲン菜程度の大きさのミニ白菜で、白菜やチンゲン菜に比べ、ビタミンCやビタミンK、食物繊維がたっぷり。

カリフラワー ▶

岩倉の特産野菜です。7・8月を除いてほぼ1年中出荷されています。

歴史を感じよう

▲岩倉の山車

岩倉市には、大上市場、中本町、下本町にそれぞれ1台ずつ計3台の山車があり、その歴史は、江戸時代前期から始まったと言われています。旧暦6月16日には、神明大一社に3台の山車が揃い祇園祭を彩ってきましたが、戦争などにより、昭和30年代には山車曳きが完全に行われなくなってしまいました。山車曳きが復活を遂げたのは、市制20周年の翌年の桜まつりからです。
現在は、それぞれの町の保存会によって保存・管理され、山車曳きにかかる梶方衆の技やからくり人形のお囃子の継承など、岩倉の山車の文化を次世代につなぐ活動を行っています。
3台の山車は、それぞれ約8mもの高さがあり、尾張地区でも最大級を誇ります。山車曳きは、春の「岩倉桜まつり」で見ることができます。

◀くすのきの家展示室

西出古墳から出土した市指定文化財や大地遺跡から出土した弥生時代の壺、岩倉城跡発掘調査時の写真や山車に関する道具等を展示しています。

岩倉城跡 ▶

応仁の乱の影響が尾張にもおよび、守護代として権力を握っていた織田氏に内紛がおこり、文明10年(1478年)織田敏定と敏広の間で激しい戦いが繰り広げられましたが、和議にて敏広が岩倉城で尾張北部を、敏定が清洲城で尾張南部を治める分割統治になりました。
その後、織田信長が清洲城の城主となり、そのころ岩倉城主であった織田信安・信賢は、信長と反目しあい、永禄元年(1558年)浮野で戦い、永禄2年(1559年)岩倉城は落城しました。

◀史跡公園(大地遺跡)

愛知県指定史跡である大地遺跡は、木曽川がつくった自然堤防上に位置し、尾張平野の弥生文化を明らかにしていく上で重要な遺跡です。この遺跡から竪穴住居址や全国的に珍しい広口の壺などが発見されています。
現在は、竪穴住居を想像復元し、また市指定文化財の鳥居建民家を移築し、憩いの場として整備しました。

郷土資料室(図書館3階) ▶

岩倉市の歴史に関する資料や市内で使用されていた民俗資料等を展示しています。

いーわ 岩倉めぐり

岩倉まち歩きマップ

岩倉って、とってもいーわ♪

愛知県 岩倉市

まつりを楽しもう

▲岩倉桜まつり(3月下旬～4月上旬)

川を覆うように咲き誇る桜のアーチと散り際の花筏が見どころ。期間中は、夜桜のライトアップや、のんぼり洗い実演、山車の巡行等が行われます。

▲いわくら夏まつり市民盆おどり(8月中旬)

毎年多くの人で賑わい、やぐらの周りには大きな輪ができます。定番の曲から岩倉市PR大使い～わくんの曲までさまざまな曲で踊りを踊ります。

いわくら市民ふれ愛まつり(11月中旬) ▶

市内の各団体が実施していた7つのまつりが集結してできたおまつり。総合体育文化センターを会場として、室内外では、各団体の展示や飲食物の模擬店、その他催し物が盛りだくさんです。

冬の鍋フェス in いわくら(12月上旬～中旬) ▶

岩倉にちなんだ、あったかい鍋を楽しめるイベント。どの鍋が良かったかを来場者による投票で決定します。鍋以外の飲食ブースの出店もあります。

岩倉市
いわくらしやすい

いわくらしやすい
それは、
岩倉市の新しい合言葉。
みんなの声を集めていけば、
きっと新しい発見がある。
もっとこの街が好きになる。
さぁ、ごいっしょに！

僕の 私の "いわくらしやすい" 109の理由

い～わくん
岩倉市PR大使

い～わくんプロフィール
名　前　い～わくん
性　別　おとこの子
年　齢　5才
誕生日　5月5日
好きな食べ物
　岩倉やきそばと
　名古屋コーチン
得意なこと
　ダンスとモノマネ

facebook　Instagram
毎日更新しているイワ♪

発行：岩倉市商工農政課
岩倉市栄町一丁目66番地
℡ 0587-66-1111
発行年月：令和4年5月　制作：㈲昌映印刷